

雇用政策

小倉 一哉 教授

1. 担当教員の専門分野(研究領域)・現在の研究テーマ

雇用政策・労働経済・労働問題の調査研究。これまでは労働時間、休暇、賃金、非正規雇用などについて実証研究に基づく政策提言を行ってきた。近年は働き方改革を中心に研究・執筆している。

2. 指導方針

理論と実態の双方を見ることが重要である。内外の研究を整理した上で、マイクロデータを活用した実証分析を中心に指導する。

3. 学生に対する要望・その他

雇用政策・労働経済・労働問題について関心を持ち、積極的に実証分析を行う意志があること。